

あつぎ環境市民の会・活動報告書

*印は必ず記入してください

*[テーマ・内容]	厚木市資源化センター見学会		
*[日 時]	2024 年 11 月 19 日（火）、11 月 26 日（火）13：30～15：00		
*[場 所]	厚木市資源化センター（缶類、ビン、ペットボトル等不燃物の中間処理施設）		
*[参加者・人数]	20 人（非会員を含む合計）		
*[記録者・作成日]	鷲谷【2024/11/26 作成】	[費 用]	お知らせはがき郵送代
*[活動の記録]	（活動内容、会議録、目的/効果、特記事項などを簡潔に記入）		

【参加者】 11月19日：高村真和、井上允、小川秀代、山本淳一、鷺谷雅敏、櫻井進
(会員のみのみ) 11月26日：高村真和、鷺谷雅敏、津森英里花、中島和恵、中野典子

厚木市資源化センターの見学会について（ご案内）

SDGsや脱炭素社会の実現が求められています。森の里から出されているペットボトルや缶類などの資源がどのように処理されているのかをご理解いただくため、施設の見学会（今年で5年目）を開催します。厚木市資源化センターは、森の里地区と隣接した上古沢にあることから、この機会にぜひ参加していただきますようご案内いたします。

今回は「あつぎ環境市民の会」との合同開催となります。

【日 時】1回目 11月19日(火)
2回目 11月26日(火)
見学は、13時30分～15時(約90分)
※徒歩で森の里から約20～30分です。
車での来訪も可能です。(駐車場有り)

【場 所】厚木市資源化センター（愛称：しげん再生館）
厚木市上古沢 1013 番地（電話：225-2793）

【内 容】①施設の説明（施設の目的、作業内容、資源の処理量等）

②施設見学と Q&A
※森の里地区等から出た資源ごみ分別作業を見学

【人 数】各日 15 程度
【申込み】①氏名 ②住所 ③電話番号 ④希望日在下記窓

【申込み】①氏名、②住所、③電話番号、④希望日を下記宛
にメールでお申し込みください。
※先着順とさせていただきます。

hatipapa4085@gmail.com (担当：高村)

2024/11/15 森の里公民館だより

2024/11/15 株の全公氏館により

森の里に住む会員が企画して、森の里地区とあつぎ

環境市民の会とが協働してペットボトルや缶類などの

資源がどのように処理されているのかを理解するため、

厚木市資源化センターを見学会を開催した。

所長から種類ごとの処理フローの説明があり、

質疑等のあと作業現場を見てまわった。

多くの作業が手作業で行われており、集積場所へ出すとき、

しっかりと分別されていることが、その後の作業量

に大きく影響するということを理解した。

楽しい暮らしと子どもたちへ

開催日：2024年11月19日(木) 及び 11月26日(木) あつぎ市環境市民の会

厚木市資源化センターの見学会 (ご案内)

S D G s や観光振興社会の実現が求められています。ペットボトルや食品などの資源がどのように処理されているのかを理解するため、施設見学会を開催します。

厚木市資源化センターは森の里地区と隣接した上古沢にあります。この機会に見学会(無料)に参加してみませんか。

開催日 2024/11/19(金) 14:26
時間 13時30分～15時

【案内】 厚木の資源化センター
茨城会場 (厚木の上古沢1013)

厚木市資源化センター
「資源を大切にする社会」

【内容】 ①施設の説明 ②施設見学とQ&A

【人数】 各日15名程度 ※

①申込み あつぎ環境市民の会・事務局まで連絡ください。

②申込先 市環境政策課番号を希望日を下記に申込み下さい。

メールアドレス: paud0613@city.aity.com (担当：森谷)

※先着順とさせていただきます。



資源とごみのゆくえ

資源とごみは、正しく出せば再利用されます。

紙類

収集 → 製紙メーカー

布類

収集 → 布製品など

プラスチック製容器包装

収集 → プラスチック製容器包装

ペットボトル

収集 → PET製容器

CD・DVD

収集 → 文芸メーカー等へ再商品化

缶類

収集 → 資源センター → 再生資源

びん類

収集 → びん類 → 資源センター → 再生資源

廃食用油

収集 → 資源センター → 再生資源

せんだ枝

収集 → 資源センター → 再生資源

もえないごみ

収集 → 資源センター → 再生資源

蛍光管・電球・乾電池

収集 → 資源センター → 再生資源

参照：資源とごみの正しい出し方（家庭用ガイドブック）